

# 令和3年度公益財団法人崋山会事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

## 1 渡辺崋山に関する調査研究

### (1) 崋山史学研究会（会員数28名）の開催

- ・毎月第4土曜日開催  
計7回

### (2) 崋山研究グループの育成

- ・史学研究会会員研修旅行補助（11月27日～28日）  
研究視察先：設楽町外（設楽町奥三河郷土館、刈谷市歴史博物館等）  
参加者数 8名

## 2 渡辺崋山に関する講習会及び講演会等の開催

### (1) 崋山講話会の開催

- ・「渡辺崋山を知るために」 毎月11日開催  
計11回

### (2) 崋山関係講演会の開催

- ・崋山没後180年記念講演  
11月24日 田原文化会館（聴講者200名）  
講 師 早川知佐氏  
「幕末志士、渡辺崋山—海の向こうをみた男—」
- ・出張講座  
6月22日 出張先 神戸小学校（受講者6年生等69名）  
講 師 事務局長  
演 題 「渡辺崋山の生涯」  
7月13日 出張先 若戸小学校（受講者6年生等10名）  
講 師 事務局長  
演 題 「渡辺崋山の生涯」  
3月24日 出張先 崋山神社奉賛会（受講者数28名）  
講 師 小林一弘氏  
演 題 「三宅康保の日記を読む  
和宮降嫁を家茂上洛の時代」

## 3 渡辺崋山に関する刊行物の発行

### (1) 崋山会報の発行

- ・第46号 4月11日発行 3,850部
- ・第47号 11月11日発行 3,850部

## 4 渡辺崋山に関する作品その他関係資料の展示及び保存

### (1) 渡辺崋山の作品その他関係資料の展示、保存

- ・展示コーナーにて展示、保管

- (2) 渡辺崋山幽居跡の展示、公開
- (3) 渡辺崋山関係資料収集、保存
  - ・「江戸時代の蘭画と蘭書」下巻 磯崎康彦著
  - ・「わが行く道は遙けて 渡辺崋山の生涯」 馬場豊著 外

## 5 遺徳を継承する事業

- (1) 遺徳を継承しようとする活動に対する場の提供等
  - ・崋山没後180年記念事業
    - 11月24日 中部小学校児童による崋山劇公演
  - ・個人コレクション展示（展示コーナーにて常時）

## 6 その他公益目的を達成するために必要な事業

- (1) 渡辺崋山史跡ガイド養成（ボランティア登録数17名）
  - ・養成講座の開催 9回開催
  - ・史跡（博物館、池ノ原公園）ガイド 7月11日実施  
（崋山劇実行委員会及び上演者約40名案内）
- (2) 少年物語「渡辺崋山」読書感想文コンクール
  - ・頒布数542冊、応募点数317点、入賞25点（内入選6点）
- (3) 少年物語読み聞かせ会（ボランティア登録数11名）
  - ・6月30日、7月2日、7日、9日 中部小5年等 参加者数75名
- (4) 崋山会墨絵展 10月3日～11日
  - 出展者20名 出展数66点
  - 来館者数約500名
- (5) 崋山会新春美術展 1月23日～30日
  - 出展者59名 出展数60点  
（絵画・俳画34点、書24点、コレクション2点）
  - 来館者数約300名
- (6) 崋山会学童書道展 2月5日～13日
  - 出展数158点 表彰点数48点
  - 来館者数約400名
- (7) 崋山没後180年記念事業記念品贈呈
  - ・中部小学校へ記念DVD132部
- (8) 市民劇「海風に吹かれて－渡辺崋山の後半生－」への後援
  - ・12月4日、5日実施

## 7 その他の事業

- (1) 崋山会館、池ノ原会館の管理運営、貸与、会合等の開催補助
- (2) 渡辺崋山に関する物品の販売
- (3) ホームページでの情報発信  
<http://www.kazankai.jp/>

令和3年度事業実施状況月別報告書

月 日	行事等の内容	備 考
4月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「西洋事情書」にみる外国の政治体制	講師：石川洋一氏 受講者数 18名 理事長・常務理事
4月11日	崋山会報第46号発行	回覧・関係者直送 発行部数：3,850部
5月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「渡辺崋山の言葉」その6	講師：鈴木利昌氏 受講者数 18名 理事長・常務理事
5月12日	「少年物語渡辺崋山」読書感想文募集	対象：市内小学校6年生 542冊頒布 (全配布数583冊)
5月12日	令和2年度会計決算監査	監 事2名 理事長・常務理事 事務局3名
5月20日	理事会 ・理事の選任を評議員会に付議する件について ・評議員の選任を評議員会に付議する件について ・令和2年度事業報告について ・令和2年度会計決算について 外	理 事8名 監 事2名 事務局3名
5月27日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「田原藩の成り立ち」	講師：加藤克己氏 受講者数：6名
6月 4日	評議員会 ・理事の選任について ・評議員の選任について ・令和2年度会計決算について 外	評議員7名 監 事2名 理事長・常務理事 事務局3名
6月11日	講座 渡辺崋山を知るために 崋山伝記の根底テキスト 「全楽堂記伝」(七)	講師：別所興一氏 受講者数16名 理事長・常務理事
6月15日	理事会 ・理事長の選定について ・常務理事の選定について	理 事8名 監 事2名 事務局3名
6月22日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」 神戸小学校6年生を対象 会場：神戸小学校	講師：事務局長 受講者数66名 教諭3名
6月24日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「田原藩政(制)について」	講師：石川洋一氏 受講者数10名

6月30日	「少年物語渡辺崋山」読み聞かせ会① 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア5名 参加者数70名、教諭3名
7月 2日	「少年物語渡辺崋山」読み聞かせ会② 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア7名 参加者数70名、教諭3名
7月 7日	「少年物語渡辺崋山」読み聞かせ会③ 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア7名 参加者数70名、教諭3名
7月 9日	「少年物語渡辺崋山」読み聞かせ会④ 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア10名 参加者数71名、教諭3名
7月 9日	「少年物語渡辺崋山」読み聞かせ反省会 ・反省及び今後の活動等	ボランティア10名 事務局長
7月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「繋がり喪失と渡辺崋山」	講師：大崎 洋氏 受講者数16名 理事長・常務理事
7月11日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 博物館・池ノ原公園ガイド実施 崋山劇実行委員会及び上演者対象	講師：樺山伸次 参加者数：約40名
7月13日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」 若戸小学校6年生を対象 会場：若戸小学校	講師：事務局長 受講者数9名 教諭1名
7月29日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「財政難と比留輪山争論」	講師：加藤克己 受講者数12名
8月11日	講座 渡辺崋山を知るために 崋山伝記の根底テキスト 「全楽堂記伝」(八)	講師：別所興一氏 受講者数13名 理事長・常務理事
8月26日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「渡辺崋山と藩政―義倉建設の経過―」	講師：石川洋一氏 受講者数12名
9月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「蛭社の獄前後の崋山」	講師：別所興一氏 受講者数19名 理事長・常務理事
9月30日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「渡辺崋山の詩歌(1)」	講師：山田哲夫氏 受講者数9名
10月 1日	少年物語渡辺崋山読書感想文コンクール 表彰状授与(優秀賞5点、嚶鳴協議会長賞 1点)、参加賞19点	応募者数317名 入賞 25点
10月 3日 ～11日	第10回崋山会墨絵展	出展者20名 出展数66点 1階ロビー、2階研修室 来館者数約500名

10月11日	崋山先生墓前祭	城宝寺 理事長等
10月28日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「渡辺崋山の詩歌(2)」	講師：山田哲夫氏 受講者数9名
11月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「天保期藩主康直と崋山の支配思想 ー水戸藩主徳川齊昭との対比ー」	講師：石川洋一氏 受講者数11名 理事長・常務理事
11月11日	崋山会報第47号発行	回覧・関係者直送 発行部数3,850部
11月12日	理事会 ・令和3年度上半期事業執行状況について	理事8名 監事2名 事務局3名
11月24日	渡辺崋山没後180年記念講演 「幕末志士、渡辺崋山 ー海の向こうをみた男ー」	講師：早川知佐氏 聴講者数200名
11月25日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「渡辺崋山の詩歌(3)」	講師：山田哲夫氏 受講者数8名
11月27日 ～28日	崋山史学研究会調査研究旅行 設楽町外(設楽町奥三河郷土館、刈谷市歴史博物館等)	調査研究参加者8名
12月 1日	新春美術展関係者会議	菁華会等
12月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「渡辺崋山の言葉」その7	講師：鈴木利昌氏 受講者数21名 理事長・常務理事
令和4年 1月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「崋山・長英から現代ハンセン病治療まで」	講師：木村洋介氏 受講者数13名 理事長・常務理事
1月20日	学童書道展作品審査会	審査員5名
1月23日 ～30日	第27回崋山会新春美術展	出展者 59名 出展数 60点(絵画・俳画 34点、書24点、コ レクション2点) 展示：1階ロビー 2階研修室 来館者数約300名
1月27日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「田原藩士 渡辺崋山4」	講師：鈴木利昌氏 受講者数9名

2月 5日 ～13日	第10回華山会学童書道展 (特選7点 入選33点 奨励賞8点)	学童書道展 出展数158点 入賞48点 展示:1階ロビー 来館者数約400名
2月11日	講座 渡辺華山を知るために 「華山の描く肖像画の特異性について」	講師:鈴木利昌氏 受講者数14名 理事長・常務理事
2月24日	渡辺華山史跡ガイド養成講座 「田原藩士 渡辺華山6」	講師:鈴木利昌氏 受講者数10名
3月11日	講座 渡辺華山を知るために 「発掘調査や絵図からみた田原城の歴史」	講師:清水俊輝氏 受講者数13名 理事長・常務理事
3月11日	理事会 ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算について	理事8名 監事2名 事務局3名
3月24日	出張講座 「三宅康保の日記を読む 和宮降嫁を家茂上洛の時代」	講師:小林一弘氏 受講者数28名

令和3年度 年間継続事業

月 日	会議及び行事	内 容
毎月第4土曜日	華山史学研究会	華山関係の書物 「華山書簡」の解説、調査、 研究
通 年	ホームページでの情報発信	
	華山関係資料及びグッズの販売	
	華山会館・池ノ原会館の管理運営	

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	394,347	394,075	272
事業収益			
物品納入手数料	71,082	90,635	△ 19,553
指定管理料	28,479,000	29,425,000	△ 946,000
事業収益計	28,550,082	29,515,635	△ 965,553
受取補助金等			
田原市補助金	1,299,000	1,134,000	165,000
雑収益			
受取利息	351	1,213	△ 862
雑収益	2,090,008	3,576,750	△ 1,486,742
雑収益計	2,090,359	3,577,963	△ 1,487,604
経常収益計	32,333,788	34,621,673	△ 2,287,885
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	6,083,543	5,256,575	826,968
期末たな卸高	△ 5,775,519	△ 6,083,543	308,024
給料手当	6,134,400	5,793,600	340,800
臨時雇賃金	3,107,851	3,009,764	98,087
役員報酬	648,000	648,000	0
退職給付費用	108,000	103,200	4,800
福利厚生費	960,204	930,316	29,888
通信運搬費	288,199	283,352	4,847
消耗品費	1,971,669	2,627,560	△ 655,891
修繕費	1,695,584	4,653,210	△ 2,957,626
印刷製本費	953,150	2,761,000	△ 1,807,850
燃料費	4,335	0	4,335
光熱水料費	3,624,560	3,093,565	530,995
使用料及び賃借料	811,393	848,215	△ 36,822
諸謝金	348,000	188,000	160,000
租税公課	1,248,500	1,578,300	△ 329,800
委託費	6,041,724	5,957,760	83,964
研究助成費	91,800	129,014	△ 37,214
資料購入費	79,450	77,073	2,377
支払手数料	327,391	233,250	94,141
諸材料費	543,862	403,407	140,455
事業費計	29,296,096	32,491,618	△ 3,195,522
管理費			
役員報酬	440,000	360,000	80,000
給料手当	681,600	1,022,400	△ 340,800
臨時雇賃金	64,842	94,536	△ 29,694
退職給付費用	12,000	16,800	△ 4,800
福利厚生費	104,378	103,190	1,188
会議費	64,000	73,598	△ 9,598
交際費	10,000	10,000	0
旅費交通費	2,220	5,840	△ 3,620
通信運搬費	33,170	19,870	13,300
消耗品費	70,021	48,433	21,588
修繕費	104,761	176,440	△ 71,679
燃料費	228	0	228
光熱水料費	112,258	119,295	△ 7,037
諸謝金	0	20,000	△ 20,000

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
租税公課	102,300	108,300	△ 6,000
支払負担金	34,930	14,400	20,530
支払手数料	1,870	2,090	△ 220
委託料	103,620	103,620	0
雑費	230,406	160,606	69,800
管理費計	2,172,604	2,459,418	△ 286,814
経常費用計	31,468,700	34,951,036	△ 3,482,336
評価損益等調整前当期経常増減額	865,088	△ 329,363	1,194,451
当期経常増減額	865,088	△ 329,363	1,194,451
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	865,088	△ 329,363	1,194,451
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	865,088	△ 329,363	1,194,451
法人税、住民税及び事業税	105,500	0	105,500
当期一般正味財産増減額	759,588	△ 329,363	1,088,951
一般正味財産期首残高	21,583,652	21,913,015	△ 329,363
一般正味財産期末残高	22,343,240	21,583,652	759,588
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	150,000,000	150,000,000	0
指定正味財産期末残高	150,000,000	150,000,000	0
III 正味財産期末残高	172,343,240	171,583,652	759,588



財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(三井住友信託)	90,000,000	0	0	90,000,000
定期預金(三井住友信託)	60,000,000	0	0	60,000,000
小 計	150,000,000	0	0	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産(特)	488,042	120,004	0	608,046
畢山会公益目的事業積立金	7,000,000	500,000	0	7,500,000
畢山関係資料印刷積立金	6,600,000	800,000	0	7,400,000
小 計	14,088,042	1,420,004	0	15,508,046
合 計	164,088,042	1,420,004	0	165,508,046

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(三井住友信託)	90,000,000	0	0	
定期預金(三井住友信託)	60,000,000	0	0	
小 計	150,000,000	0	0	
特定資産				
退職給付引当資産	608,046	0	0	608,046
畢山会公益目的事業積立金	7,500,000	0	0	0
畢山関係資料印刷積立金	7,400,000	0	0	0
小 計	15,508,046	0	0	608,046
合 計	165,508,046	0	0	608,046

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	930,000	929,999	1
小 計	930,000	929,999	1
合 計	930,000	929,999	1

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	1,487,484		1,487,484

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
田原市補助金	田原市	0	1,299,000	0	1,299,000

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（三井住友信託）	90,000,000	0	0	90,000,000
	定期預金（三井住友信託）	60,000,000	0	0	60,000,000
	基本財産計	150,000,000	0	0	150,000,000
特定資産	退職給付引当資産	488,042	120,004	0	608,046
	華山会公益目的事業積立金	7,000,000	500,000	0	7,500,000
	華山関係資料印刷積立金	6,600,000	800,000	0	7,400,000
	特定資産計	14,088,042	1,420,004	0	15,508,046
その他固定資産	車両運搬具	1	0	0	1
	その他固定資産計	1	0	0	1

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	488,042	120,004	0	0	608,046

財産目録

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	三菱UFJ銀行	運転資金	3,606,083
	未収金		各会計区分の未収金	1,487,484
	たな卸資産		公益目的事業及び収益事業の在庫	5,775,519
流動資産合計				10,869,086
(固定資産)	基本財産			
	定期預金 (三井住友信託)	三井住友信託銀行 名古屋営業部	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している。運用益を公益事業の財源として使用している	90,000,000
特定資産	定期預金 (三井住友信託)	三井住友信託銀行 名古屋営業部	管理目的保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している	60,000,000
	退職給付引当資産	三菱UFJ銀行 田原支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として積み立てている	608,046
	崋山会公益目的事業 積立金	三菱UFJ銀行 田原支店	公益目的事業の記念事業の財源として積立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている	7,500,000
その他固定資産	崋山関係資料印刷 積立金	三菱UFJ銀行 田原支店	公益目的事業及び収益事業の印刷物刊行の財源として積立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている	7,400,000
	車両運搬具	スズキ エブリィ	(共用財産) 公益目的保有財産として76%を使用している 収益事業等として10%を使用している 管理事業として14%を使用している	1
	固定資産合計			
資産合計				176,377,133
(流動負債)	未払金		各会計区分の未払金	2,427,609
	預り保証金	喫茶 四季	会館使用料の保証金として預かっている	100,000
	未払法人税等		収益事業等の法人税等未払金	105,500
	未払消費税等		消費税等未払金	651,600
	預り金	職員	3月分社会保険料等控除額	141,138
	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付引当金	608,046
流動負債合計				4,033,893
固定負債合計				0
負債合計				4,033,893
正味財産				172,343,240